

取得年	氏名	卒業論文 タイトル
1998.3	細野真孝	津久井湖における有機物質の構造解析とTHMFPIに及ぼす影響評価
1998.3	萩原隆之	硫黄脱窒反応を用いた生物ろ過プロセスにおける硫黄化合物の挙動
1999.3	小松一弘	貯水池におけるTHM前駆物質の季節変動と浄水処理過程での挙動
1999.3	藤原康志	多摩川水系における水生生物生息の経年変化と水質の変動解析
1999.3	石川明秀	排ガス汚染に着目した道路周辺土壤中の多環芳香族炭化水素の分布調査
2000.3	春日郁朗	津久井湖における微生物群集のPCR-DGGE法による構造解析
2000.3	渡邊晋太郎	広島市江波排水区の浸水解析における修正RRL法と分布型モデルの比較
2001.3	櫻井英治	荒川河口域における底泥及びゴカイ中の多環芳香族炭化水素類の分布特性
2001.3	村上道夫	多摩川底泥の多環芳香族炭化水素類汚染の実態調査とその起源に関する考察
2001.3	花房政英	トリハロメタン生成能及び三次元蛍光スペクトルを用いた多摩川河川水中溶存有機物の特性評価
2002.3	糸井優輔	都市市街地における浸透域からの雨天時汚濁負荷流出モデルの検討
2002.3	高柳佳史	湖沼水を原水とした浄水処理における溶存有機物除去特性の蛍光スペクトル解析を用いた評価
2003.3	若園浩史	雨天時合流式下水道における地表面及び管路内堆積物由来のSS負荷流出に関する再現性評価
2004.3	磯崎雄一	荒川底泥中PAHの生物利用性 (bioavailability) 評価のための底生生物模擬消化管液抽出法に関する研究
2004.3	斉藤夏恵	粒子付着PAHの底生生物へのbioavailabilityの評価手法の検討と底泥および道路粉塵への適用
2005.3	攝津克信	モデル活用による合流式下水道雨天時汚濁負荷量削減策の検討
2005.3	細見暁彦	多摩川における洪水後の微細有機物の動態が底生動物群集構造に及ぼす影響
2006.3	藤田誠	道路塵埃及び道路排水トレンチの充填砂に対する重金属の吸脱着特性
2006.3	渡部春奈	カシミジンコを用いた底質毒性試験の毒性応答特性の評価と都内運河底泥への適用
2006.9	加藤勇治	道路塵埃及び雨水浸透施設内堆積物の重金属の溶出と保持機構
2007.3	川嶋清源	インドネシア共和国メダン市における水利用・水環境の実態についての調査研究
2007.3	中垣宏隆	高度浄水処理における生物活性炭の硝化能評価と硝化微生物群の多様性解析
2008.3	前田祐太	培養法と分子生物学的手法を用いた浄水工程及び給水末端における細菌群の多様性評価
2008.3	塚本幸太郎	都市計画数値情報と衛星画像を用いた浸透域の抽出および雨水貯留を考慮した流出解析
2008.3	舩本弘毅	嫌気ベンゼン分解土壌微生物活性化のためのメタン生成菌添加とベンゼン濃度影響の検討
2009.3	山本真也	お台場周辺海域における雨天時越流水由来大腸菌群の挙動の数値解析

取得年	氏名	卒業論文 タイトル
2009.3	越田亮平	全国の下水处理場活性汚泥を対象としたアンモニア酸化細菌及び古細菌の存在量調査
2010.3	秋山博則	異なるアンモニア濃度条件下における生物活性炭の硝化能と硝化微生物の多様性解析
2010.3	カク ヨキヒメ	中国天津市における水道以外の水資源利用による水供給消費エネルギーの削減効果
2010.3	中許寛之	微生物叢ゲノム断片を用いたアイソトープアレイによる活性汚泥中の好気ベンゼン分解微生物の検出
2010.3	佐田美香	ハノイ市タイ湖における水系感染リスク評価のための基礎的検討
2011.3	大坂幸弘	高度浄水処理生物活性炭立ち上げ過程における同化性有機炭素除去能と付着細菌量との関係
2011.3	関望里	硫酸塩及び高濃度ベンゼン添加による嫌気ベンゼン分解微生物群集積高度化の検討
2011.3	高橋惇太	土壌由来嫌気集積培養系によるベンゼン分解及びトリクロロエチレン脱塩素化の同時進行に関する研究
2011.3	永野雄一	自動観測データと分布型モデルによる印旛沼流入汚濁負荷量の算定と削減策の検討
2011.3	ン ワイトウ	東京近郊の水環境におけるPepper Mild Mottle Virusの存在状況
2012.3	木戸佑樹	活性汚泥中のグルコース・酢酸同化細菌の安定同位体プローブ法による探索
2012.3	吉岡純	フーリエ変換質量分析計を用いた活性汚泥によるグルコース・酢酸分解産物の解析
2012.3	チャン ティ トウ フォン	凝集と消毒の組み合わせによる下水簡易処理法の提案
2013.3	尾崎奈緒	フローサイトメトリー及び遺伝子解析を用いた高度浄水処理工程における細菌動態の評価
2013.3	金谷築	Orbitrap型質量分析計と細菌増殖応答による下水再生水中の生分解性有機物の特性評価
2013.3	柴田智世	河川を介した雨天時越流水負荷によるお台場周辺海域における糞便汚染のモデル解析
2014.3	亀山高広	流入下水水質の長期連続モニタリングに基づく雨天時汚濁負荷変動の評価
2014.3	漢那雷惟音	東京湾沿岸域における雨天時合流式下水道越流水による微生物汚染の時間変動
2014.3	高木勇海	凝集沈殿・砂ろ過による腸管系ウイルスの除去特性の評価
2014.3	中村仁美	アニュラーリアクターで模擬した配水系内の生物膜形成に及ぼす残留塩素の影響評価
2015.3	加藤隆一	急速ろ過システムにおける凝集剤再添加によるウイルス及び指標細菌の除去特性
2015.3	中島美咲	降雨特性と潮位変化を考慮した都市河川流域由来の雨天時越流汚濁負荷の流出特性評価
2015.3	藤原直也	メタン生成条件におけるベンゼン分解の促進に及ぼす電圧印加とクエン酸添加の影響
2015.3	三角恭平	印旛沼湖沼微生物ループに及ぼす溶存有機物と捕食圧の影響評価
2016.3	石井淑大	環境水中溶存有機物による大腸菌の増殖可能性の評価と増殖基質の探索
2016.3	賀須井直規	貯留雨水を利用した下水道管渠清掃による雨天時越流負荷削減効果のモデル解析

取得年	氏名	卒業論文 タイトル
2016.3	鈴木美有	生物活性炭ろ過層深度方向の細菌相に着目した同化性有機炭素の除去機構の評価
2016.3	鳥居将太郎	バンドン市Gedebage地区の水中における腸管系ウイルス濃度の調査と水系感染リスクの評価
2017.3	三浦潤	下水道からの推定溢水量とLPデータを活用した地下空間への内水氾濫流入リスクの評価
2017.3	中嶋泰介	琵琶湖湖水中の高増殖活性細菌が産生する溶存有機物の精密質量分析計を用いた探索
2017.3	松原直也	入間川流下過程と水道水における人為起源汚染物質のOrbitrap質量分析計を用いた動態解析
2017.3	土方貴史	海水中のF特異RNA大腸菌ファージの遺伝型別培養-RT-PCRによる定量
2018.3	神武真太郎	給水末端における再増殖細菌の挙動と非結核抗酸菌の存在状況の評価
2018.3	鈴木元彬	隅田川上流部から台場周辺海域における降雨後の糞便汚染状況と汚染指標の相互関係評価
2018.3	野村悠介	要調査項目のスクリーニング分析に向けたOrbitrap質量分析計の適用可能性評価
2018.3	安井碧	F特異RNAファージの凝集性と凝集・膜ろ過による下水再生処理における除去特性評価
2019.3	関瑛理子	雨天時越流水発生後の勝島運河及び市ヶ谷濠における指標細菌及びウイルスの消長の実測
2019.3	笠木裕梨奈	官能基標識反応と高分解能質量分析によるカルボキシル基を有する溶存有機物の特異的検出
2019.3	畠山準	入間川の流下過程と浄水工程における有機汚染物質の消長のノンターゲット分析による評価
2020.3	小室黎汰	高度浄水処理に用いられる生物活性炭のアンモニア態窒素及びシュウ酸の容積除去率の評価
2020.3	上原悠太郎	大腸菌の増殖に利用される都市河川中有機物のノンターゲット分析と新規増殖基質の特定
2020.3	森屋一成	異なる豪雨条件における雨水排水ポンプの機能評価と浸水被害低減のためのシナリオ解析
2020.3	山本可那子	台場周辺海域の糞便汚染に影響を及ぼす雨天時越流量を反映した降雨イベントの類型化
2020.3	清水友登	冗長性を考慮した送水管システム再構築による管路事故被害の軽減効果
2021.3	小田涼平	浸水解析に基づく雨水管渠網の分水堰の機能評価及び堰高変更による浸水被害低減効果の検討
2021.3	金井優樹	下水処理水の影響を受ける都市水環境におけるESBL産生大腸菌の検出実態と遺伝子型の評価
2021.3	須川隼	下水処理水放流先河川における要調査項目物質の消長のスクリーニング分析による評価
2022.3	古屋直樹	近赤外・赤・緑 3 バンド画像解析による市街地のプラスチックごみ検出手法の開発
2022.3	菊池理久	多摩川下流市街地におけるポンプゲート導入による浸水低減効果のモデル評価
2022.3	太田真帆	AIQS-LC法を基にしたターゲットスクリーニングによる要調査項目物質の分析方法の開発
2022.3	石崎悠太	上向流式生物接触ろ過における完全アンモニア酸化細菌の硝化への寄与の評価